

令和7年度

美里町立松久小学校

福祉体験



パラスポーツ体験



松久小
トークリンク

★対話 (Talk) を通して、考えを共有 (Link) し、深めていく学習スタイル。

- ①考えを伝え合う。わからないときは、どこがわからないか、どこまでできたか伝える。
- ②お互い理解しているか確認。
「ここまで大丈夫?言ってみて。」
- ③早く終わった時でも学びを止めない。
※考えの共通点、既習との共通点を探するなど

第5・6学年

特色

- 本校では、総合的な学習の時間の中で福祉体験としてパラスポーツ体験を行った。体験を行った後には、お互いの感想や感じたこと、福祉の視点から工夫されていると感じたことなどを4人グループでトークリンクし、考えを広げたり、深めたり、時には修正したりする活動を行った。その上で、自分が興味のあるスポーツを福祉の視点から捉えることで課題を見だし、情報収集を行って整理・分析してまとめを行った。

児童の感想

- 車椅子の人でもできるように転がしてやる道具があって誰でもできるようにしてあったことに驚いた。
- 他にはどんな工夫がしてあるのか、他にはどんなパラスポーツがあるのか気になった。
※体験後の感想

成果

- 実際に体験を行うことで、パラスポーツへの興味関心が高まっていた。
- 体験をしたことで自分の意見や考えが持ちやすくなり、自信を持って発言できる児童が多かった。